

図書館だより

2008
4月

今月の行事

おはなしの会
良寛の歌と生涯毎週土曜日午前11時～ えほんコーナーにて
8日(火) 午前9時30分～ 図書館2階講習室にて

良寛の勉強会 ～良寛の生涯と歌～

新しい勉強会のお知らせ

講座日程	平成20年4月～平成21年3月 毎月第2火曜日(8・12月を除く全10回) 午前9時30分～ 第1回目は4月8日(火)です
開催場所	市立須坂図書館 講習室
講師	古典文学研究家 山崎 巖 先生
参加料	無料
お申込み	不要 当日会場へお越しください



須坂図書館と魯桃桜

気づかれる人は少ないと思いますが、図書館の南側(図書館裏の駐車場までの細い道がある方)に「魯桃桜」^{るとうざくら}が1本あります。この「魯桃桜」は長野市立図書館から平成18年の秋にいただいたもので、その時30センチほどだった苗が、この2年で1メートルを超えるようになり、そして今年ついに花を咲かせました。

魯桃桜とは・・・

魯桃の「魯」は、露西亞(ロシア)の「露」であるという説と、古代中国の「魯の国」の「魯」からきている説などがあるそうです。花が桜にそっくりであることから、桜と命名したといわれています。原産地については、ロシアのシベリア地方という説と、中国の山東省という説がありますが、種類は桃の仲間になるそうです。

長野県での植栽のはじまり・・・

昭和8年に旧県立図書館に7本植えられ、昭和60年、同地に長野市立図書館が建設されたときには既に当初の木はなく、実生(二世)の4本があったそうです。

この間、実生苗が県内各地の図書館等へ配布され、現在でもこの系統のものが、県内で80本ほどあるといわれています。須坂市内では、森上小学校に2本(平成6年)あるそうです。

(参考文献：『魯桃桜と図書館 調査記録』(県立長野図書館 N470口)

須坂図書館にいただいたのはこの初代の木の三世か四世ぐらいだと思います。桜よりも少し早く春の訪れを伝えてくれる魯桃桜、これからもっと大きくなっていくことでしょう。この木が立派な大木になるころ、図書館はどのような姿になっているのでしょうか、楽しみです。みなさんもぜひ一度ご覧ください。

一般向け 新刊案内 4月

小説

ジーンワルツ 〔海堂尊〕 美貌の産婦人科医・理恵。顕微鏡下人工授精のエキスパートである彼女のもとに、事情を抱えた5人の妊婦がおとずれる。一方、先輩の清川医師は理恵が代理母出産に手を染めたとの噂を聞きつけ、真相を追うが…。 (新潮社)	スメラギの国 〔朱川湊人〕 恋人との結婚を見据え、洒落た新築アパートに引っ越した志郎。新居の前には、猫が不思議と多く集まる空き地があったのだが、そこには隠された秘密が…。不幸な事故をきっかけに、猫と人間の壮絶な闘いがはじまる。 (文芸春秋)	
ツバメ記念日 〔重松清〕 記憶に刻まれた春は、何度でも人生をあたためる。憧れ、旅立ち、別れ、幼い日の母の面影。温かい涙あふれる春の物語。表題作の他、「めぐりびな」「拝復、ポンカンにて」など全12編収録。(文芸春秋)	狐火の家 〔貴志祐介〕 密室専門(?)の天然系女性刑事弁護士・青舐純子と、本職は泥棒(?)のナゾの防犯ショップ店長・榎本径。ちょっぴりファニーなコンビが4つの密室に挑む傑作ミステリ。「硝子のハンマー」第2弾。(角川書店)	
《書名》	《著者名》	《出版社》
走ル	羽田 圭介	河出書房新社
フェイスリット	高田 侑	新潮社
主題歌	柴崎 友香	講談社
流星の絆	東野 圭吾	〃

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
家族の経済学 お金と絆のせめぎあい	橘木 俊詔	社会
ほんとうの環境問題	池田 清彦	環境
新幹線「徹底研究」謎と不思議	梅原 淳	交通
ほどほどに食っていける田舎暮らし術	今関 和良	農村
和暦で暮らそう	柳生 博	暦

「おしえて、ぼくらが持ってる働く権利」
(清水直子著 合同出版)

「自給 950 円社保完備」、実際は違うじゃん！
「3 ヶ月はお試し期間」、試用期間ってなに？
若い世代のフリーターや正社員、学生に向けて、必要最低限の働く知恵と法律知識、解決方法を相談事例をもとに解説する。

「食料植民地ニッポン」
(青沼陽一郎著 小学館)

日本は米中に「胃袋」まで占領されてしまった！タイの広島風お好み焼き工場、中国の農薬まみれの野菜畑…。食料自給率 39%の裏側を暴き、日本の危機的状況を抉りだす。『SAPIO』連載に加筆・再構成し単行本化。

貸出し中の場合は予約ができます